

累計来場者数 34 万人、都内最大級の雛人形展第 7 弾

『百段雛まつり』～みちのく雛紀行～

目黒雅叙園 文化財「百段階段」にて 2016 年 1 月 22 日(金)～3 月 6 日(日)※会期中無休

目黒雅叙園(運営:株式会社 目黒雅叙園/所在地:東京都目黒区)では、2016 年 1 月 22 日(金)から 3 月 6 日(日)まで、『百段雛まつり』～みちのく雛紀行～を、園内・東京都指定有形文化財「百段階段」にて開催します。日本各地の時代雛が目黒の地に集結する本企画は、過去 6 回の開催で、**延べ 34 万人の観客動員数を記録した都内最大級の雛人形展となっています。** 第 7 回目の開催となる今回は、**岩手、宮城、福島**の東北 3 県より、歴史ある雛人形が一堂に会します。人形文化の最高峰「お雛さま」と文化財空間の共演をお楽しみいただけます。

東北 3 県、10 地域より総数約 500 点に及ぶ名品が一堂に

紅花交易で栄えた東北の各地には、商人たちが持ち帰った江戸や京都の雛人形が旧家や商家に多く残されています。本展では、**武家に伝わる逸品から東北伝統の郷土玩具まで、およそ 500 点の人形と約 170 本のつるし飾りが東北 3 県より集結します。**「町家の旧暦の雛祭り」(盛岡市)や「大迫宿場の雛まつり」(花巻市大迫町)、「むらた町家の雛めぐり」(村田町)ほか、各地では地域に根ざした雛まつりが毎年開催されます。岩手、宮城、福島の街々に春を告げる百花繚乱の「雛まつり」で公開される東北ゆかりの名雛に、東京・目黒の地で会うことの出来るまたとない機会です。

一般初公開、伊達政宗重臣・片倉家の雛人形 22 年ぶりにお披露目

本展では、**伊達政宗の懐刀として名を馳せた白石城城主、片倉家から通常非公開の雛人形が 22 年ぶりに蔵から出される他、御所人形、芥子雛の逸品**が一挙に公開されます。また、戊辰戦争の舞台として知られる**会津若松城下に伝わる古今雛**や、松尾芭蕉が「奥の細道」で訪れた宿場町、須賀川を代表する**江戸期の女流俳人、市原多代女ゆかりの享保雛**、京都の伏見人形と並び**土人形の二大源流と称されている仙台の堤人形**など、東北の歴史と文化の厚みを物語る珠玉の名品が見どころとして揃います。

本展出展作品(一部)



▲市原多代女ゆかりの享保雛(福島)/部屋 百段階段「漁樵の間」

文化財「百段階段」の特徴である欄間・天井の装飾と長押より下に配する雛人形の共演によって、まるで雛御殿の中にいるかのような空間をお楽しみ頂けます。



▲伊達政宗重臣・片倉家伝来の御所人形(宮城)



▲会津若松城下に伝わる古今雛(福島)

開催概要

- 展覧会名 『百段雛まつり～みちのく雛紀行～』
 - 開催期間 2016年1月22日(金)～3月6日(日)計45日間 ※会期中無休
 - 開催時間 10:00～18:00(最終入館17:30)
 - 入場料 1,500円(前売券1,200円、学生800円)※小学生以下無料
 - 会場 目黒雅叙園 東京都指定有形文化財「百段階段」東京都目黒区下目黒1-8-1
 - お問い合わせ 03-5434-3140(10:00～18:00 イベント企画)
 - 主催 百段雛まつりみちのく雛紀行実行委員会
 - 協力 仙臺箆笥協同組合
 - 企画協力 二木屋
 - 後援 外務省・観光庁・岩手県・宮城県・福島県・目黒区・めぐろ観光まちづくり協会
 - アクセス 電車…目黒駅(JR山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営三田線)より徒歩3分
 - URL <http://www.megurogajoen.co.jp/event/hinamaturi>
 - 販売窓口 目黒雅叙園園内・ローソンチケット・セブンチケット・JTB各店・JTBレジャーチケット・イープラス
- ※展示品保護のため、会場内の暖房を控えております**

2016年 出展作品(一部)・地域紹介



▲花巻市・大迫の豪商の古今雛(岩手)



▲水沢くり雛(岩手)



▲片倉家に伝わる古今雛(宮城)



▲三春張子(福島)



▲土人形の二大源流と称される仙台の堤人形(宮城)



▲盛岡町家のつるし飾り(岩手)

文化財「百段階段」とは

会場となる「百段階段」は、2009年に東京都の指定有形文化財に指定された、目黒雅叙園に現存する唯一の木造建築です。江戸文化の贅を受け継ぐ昭和の色彩空間として、今も大切に保存されています。

ケヤキの板材で作られた99段の階段廊下を持つことから「百段階段」と呼ばれ、階段廊下の南側には7つの部屋が連なっています。各部屋には樹齢100年を越える床柱の他、天井や欄間には当代屈指の著名な作家たちによって創り上げられた世界が描かれており、昭和初期における美の共演と大工の高い技術力を見ることができます。

本展覧会では部屋ごとにテーマを設け、それぞれに趣の異なる雛たちが訪れる方の目を楽しませてくれます。



■2016年展示テーマ■ ※展示内容は変更となる場合があります

百段階段 部屋名	テーマ
十畝の間 (じっぽ)	花巻のお雛さま／花巻市博物館 (岩手・花巻)
漁樵の間 (ぎょしょう)	大迫 宿場のお雛さま (岩手・花巻市大迫町)
草丘の間 (そうきゅう)	盛岡町家 旧暦の雛祭り (岩手・盛岡)
静水の間 (せいすい)	白石城主 片倉家伝来の雛人形 (宮城・白石)
星光の間 (せいこう)	宮城県に伝わるお雛さま (宮城・仙台、村田町、白石)
清方の間 (きよかた)	福島のお雛さま／須賀川市立博物館・会津若松 会州一醸造元
頂上の間 (ちょうじょう)	手作りのお雛さま／三春人形 (福島・三春町)、水沢のくくり雛 (岩手・奥州)

2015年(前回)
展示の様子
<一部>



十畝の間



漁樵の間



草丘の間



静水の間



星光の間



清方の間



頂上の間

本件に関する
報道関係者からのお問合せ
梶野・芳賀・柚木

TEL:03-5434-3832 FAX:03-5434-3147

E-mail: event_1@megurogajoen.co.jp